

後期高齢者医療 広域連合電算処理システム
システム仕様書 第3.1版

参考資料 1

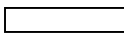
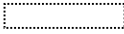
関係導入作業スケジュール（モデル）

※一部作業スケジュールについては現在検討中のため、今後変更する場合がある。
(今回未提示の部分については、仕様が概ね確定次第、提示予定(提示方法は検討中)。)

1. 関係導入作業スケジュールの取り扱い

本スケジュールは、広域連合電算処理システムの導入時期において現時点で想定される各関係団体で実施するイベント、作業などの標準モデル（目安）を示したものである。実際のスケジュールについては、各広域連合及び市区町村にて計画し実施していただくことになるが、特に各項目の完了時期を考慮して記載しているため、計画策定の際に参考にさせていただきたい。なお、本スケジュールは、標準システムで行なう機能のみを示すものではない（市区町村の独自システム等で実施する作業も含む）ので、ご注意ください。

スケジュールは概ね以下の観点で設定している。

- | | |
|---|---|
|  | : 実施が必須となるもの、または、ほぼ実施すると見込まれるもの
(一定期間を要するもの) |
|  | : 各団体の判断で実施要否を検討するもの。またはスケジュールを前倒し着手（または後ろ倒しで継続）することが予測されるもの。
(一定期間を要するもの) |
| △▲ | : 単独イベント、または作業（完了する想定時期を示しており、リハーサルなどの期間が必要なものもあり） |

また、前工程が完了してから次の工程が行なわれる主なイベント等については、関連を示す矢印を記載している。（イベントの番号についても、スケジュール上関連性が高いものは連番となるようにしている。また、それぞれのイベント項目の概要については、用語補足説明を付けているので参考にさせていただきたい。）

2. 大規模ユーザ等における考慮

導入作業スケジュール（例）は、標準的な広域連合を想定し記載しているが、特に大規模な広域連合などや配布される標準システムそのものの運用テストを実施する先行ユーザ（別途選定を行なう予定）の場合は、環境構築を1～2ヶ月 前倒しして実施することなども含め、制度施行までの計画を検討してさせていただきたい。

関係導入作業スケジュール(モデル)ーイベント項目に関する補足一覧(案)

(注)本イベントは、標準システムの機能を示すものではなく、作業項目として記載しています。



スケジュール 関連番号	実施区分-イベント-作業内容	項目	補足	予定(期限)	備考
①	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	システム仕様書(未定稿)	システム概要書の改訂稿の配布。	平成19年2月19日	
②	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	システム仕様書(第1.0版)	システム仕様書(第1.0版)の配布。Ver1機能の仕様確定に伴い、確定内容を取込んだ仕様書を想定。	平成19年3月末	
③	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	システム仕様書(政省令案反映分)	システム仕様書(政省令案反映分)の配布。今後、政省令を受け、既に公開している仕様について変更が発生した場合は、必要に応じて改訂内容を公開。	平成19年8月末	
④	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	システム仕様書(第2.0版)	システム仕様書(第2.0版)の配布。Ver2機能の仕様確定に伴い、確定内容を取込んだ仕様書を想定。	平成19年8月末	
⑤	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	システム仕様書(第3.0版)	システム仕様書(第3.0版)の配布。Ver3機能の仕様確定に伴い、確定内容を取込んだ仕様書を想定。	平成19年12月上旬	
⑥	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	標準システムVer1	プログラムの配布(機能は、別紙「業務機能一覧」参照。)	平成19年6月20日	
⑦	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	標準システムVer2	プログラムの配布(機能は、別紙「業務機能一覧」参照。)	平成19年11月12日	
⑧	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	標準システムVer3	プログラムの配布(機能は、別紙「業務機能一覧」参照。)	平成20年1月10日	
⑨	中央会- 標準システム仕様公開 標準システム配布	セットアップチェックツール	特別徴収事務に向けたデータセットアップの際に事前のデータ形式チェックを行うためのデータチェックツールを想定。	平成19年5月中旬	
⑩	中央会-標準システム開発	開発	標準システム開発作業。	—	各バージョン共通。
⑪	中央会-標準システム開発	総合テスト	標準システムの総合テスト。システム全体の業務処理テストを想定。	—	各バージョン共通。
⑫	中央会-標準システム開発	運用テスト	標準システムの運用テスト。実運用を考慮したテストを想定。(別途選定する先行ユーザにて実施予定)	—	各バージョン共通。
⑬	中央会-その他	標準システムヘルプデスク設置	標準システムのシステム構築作業、操作等に関する問い合わせの受付、回答を実施。	平成19年6月20日～	
⑭	中央会-その他	導入・操作研修1	広域連合等向けに、Ver1のインストール及び設定方法、操作方法、導入に向けての注意事項に関する研修を想定。	平成19年6月	
⑮	広域連合-その他	導入・操作研修1 受講	No.14を受講。	平成19年6月	
⑯	市区町村-その他	導入・操作研修1 受講	No.14を受講。	平成19年6月	
⑰	中央会-その他	操作研修2 実施	広域連合等に、Ver3のインストール及び設定方法、操作方法、導入に向けての注意事項に関する研修を想定。	平成20年2月末	内容、時期等、現在調整中。
⑱	広域連合-その他	操作研修2 受講	No.17を受講。	平成20年2月末	内容、時期等、現在調整中。
⑲	市区町村-その他	操作研修2 受講	No.17を受講。	平成20年2月末	内容、時期等、現在調整中。
⑳	広域連合-その他	市区町村向け導入研修1 実施	市区町村向けの導入研修を想定。インフラ環境構築について、標準システムとして必要な設定手順を配布、必要に応じて、広域連合主催で導入研修を実施。	平成19年4月末	内容、時期等、現在調整中。
㉑	市区町村-その他	市区町村向け導入研修1 受講	No.20を受講。	平成19年4月末	内容、時期等、現在調整中。
㉒	広域連合-その他	操作研修2 実施	市区町村向けの操作研修を想定。	平成20年2月末	
㉓	市区町村-その他	操作研修2 受講	No.22を受講。	平成20年2月末	
㉔	市区町村-資格業務	住基情報提供	特別徴収事務開始に向けた被保険者台帳創生のための、住基(外国人含む)セットアップデータの提供。	平成19年9月初旬	
㉕	市区町村-資格業務	生保/障害者/老健情報提供	特別徴収事務開始に向けた被保険者台帳創生のための、生活保護受給者、障害者認定、老人保健データの提供。	平成19年9月初旬	
㉖	広域連合-資格業務	適用除外登録	市区町村から提供された情報(No.24、25)を元に、他広域住所地特例者、生活保護受給者等を、適用除外者として登録。	平成19年10月末	
㉗	広域連合-資格業務	住所地特例者名寄せ	市区町村から提供された情報を集約し、住所地特例者の名寄せを実施。	平成19年10月末	
㉘	市区町村-資格業務	適用除外、住所地特例者名寄せ照会等	広域連合での適用除外登録(No.26)、住所地特例者名寄せ(No.27)に伴い、照会対応作業実施。	平成19年10月末	
㉙	広域連合-資格業務	被保険者台帳創生	No.26、27を経て、特別徴収事務開始にむけた、保険料額仮算定のための、被保険者台帳を創生。	平成19年10月末	
㉚	市区町村-資格業務	被保険者情報取込	被保険者台帳創生結果(No.29)を元に、被保険者情報を取込。	平成19年10月末	
㉛	市区町村-賦課業務	保険料額仮算定根拠情報提供	特別徴収保険料算定のための、所得課税情報の提供。	平成19年9月初旬	
㉜	広域連合-賦課業務	税情報取込(初回用)	特別徴収事務開始に伴い、保険料確定のための税情報(No.31)取込。	平成19年10月末	
㉝	広域連合-賦課業務	所得照会	取込んだ税情報(No.32)から、前住所地照会対象者、簡易申告対象者を抽出し、市町村へ所得照会実施。	平成19年11月中旬	
㉞	市区町村-賦課業務	所得照会	広域連合より送信された情報(No.33)を元に、前住所地照会書または簡易申告書を作成し発送。回答を元に、照会結果を入力。(照会結果を広域連合へ返す)	平成19年11月中旬	
㉟	広域連合-賦課業務	保険料試算	取込んだ税情報(No.32)を元に、保険料率を確定するための試算を実施。	平成19年10月末	
㊱	広域連合-賦課業務	議会(保険料率確定)	保険料試算結果(No.35)を元に、議会にて保険料率を確定。	平成19年11月中旬	
㊲	広域連合-賦課業務	保険料額仮算定	特別徴収事務開始に向けた、法施行時の仮徴収額の算定。算定結果を市区町村へ送信。	平成19年11月中旬	
㊳	年金保険者	年金受給者捕捉	年金受給者の情報を把握(抽出)	平成19年10月	通常運用として、平成20年4月以後偶数月に実施
㊴	年金保険者	年金受給者情報送信	年金受給者情報を市区町村へ送信	平成19年11月中旬	
㊵	市区町村-賦課業務	年金受給者情報受取	年金保険者からの年金受給者情報受取。	平成19年11月下旬	介護保険課等での作業を想定。
㊶	市区町村-賦課業務	介護保険仮徴収情報取込等	徴収方法決定用に、介護保険仮徴収情報を取込。	平成19年12月初旬	
㊷	市区町村-賦課業務	名寄せ～徴収方法決定	年金保険者からの年金受給者情報(No.40)を元に名寄せし、算定した保険料情報(No.37)、介護保険情報(No.41)と合算し、1/2判定を行い、徴収方法を決定。	平成20年1月中旬	
㊸	市区町村-賦課業務	特徴依頼送信	徴収方法が特別徴収と決定されたものについて、年金保険者に特別徴収依頼情報を送信。	平成20年1月下旬	事前に喪失者分の抜き取りを実施。介護保険課等での作業を想定。
㊹	年金保険者	特徴依頼取込	市区町村から送信された特別徴収依頼情報(No.43)を取込。	平成20年2月初旬	
㊺	年金保険者	特徴依頼結果	取込んだ特徴依頼結果を市区町村へ送信	平成20年3月中旬	
㊻	市区町村-賦課業務	特徴依頼結果取込/期割	年金保険者から送信された特別徴収依頼結果を取込、期割。	平成20年3月下旬	
㊼	広域連合-賦課業務 市区町村-賦課業務	仮徴収額決定通知書作成	期割した特別徴収仮徴収額情報を元に、仮徴収額決定通知書を作成。	平成20年3月末	市区町村での対応も可能。
㊽	市区町村-賦課業務	抜き取り	作成した仮徴収額決定通知書から、不要分を抜き取り。	平成20年3月末	

関係導入作業スケジュール(モデル)ーイベント項目に関する補足一覧(案)

(注)本イベントは、標準システムの機能を示すものではなく、作業項目として記載しています。

スケジュール 関連番号	実施区分-イベント-作業内容	項目	補足	予定(期限)	備考
49	市区町村-賦課業務	仮徴収額決定通知書発送	抜き取り後の仮徴収額決定通知書を発送。	平成20年4月初旬	
50	広域連合-資格業務	75歳到達者基準収入額適用申請勧奨	所得情報から、75歳到達者基準収入額適用対象者を抽出し、勧奨を行う。	-	各広域連合及び市区町村の勧奨時期で実施されるもの。(平成20年2月より実施等)
51	広域連合-資格業務	負担割合判定	所得情報から、平成20年本番稼働用の負担割合を判定。	平成20年2月中旬(3月末)	
52	市区町村-資格業務	住基情報提供	平成20年本番稼働用の被保険者台帳再創生のため、住基(外国人含む)セットアップデータの提供。	平成20年1月末	
53	市区町村-資格業務	生保/障害者/老健情報提供	平成20年本番稼働用の被保険者台帳再創生のため、生活保護受給者、障害者認定、老人保健データの提供。	平成20年1月末	必要に応じて、老健情報は3月、4月にも提供が必要。
54	広域連合-資格業務	適用除外登録	市区町村から提供された情報を元に、平成20年本番稼働用に適用除外者として登録。	平成20年2月中旬	
55	広域連合-資格業務	住所地特例者名寄せ	市区町村から提供された情報を集約し、平成20年本番稼働用に住所地特例者の名寄せを実施。	平成20年2月末	
56	市区町村-資格業務	適用除外、住所地特例者名寄せ照会等	広域連合での適用除外登録(No.54)、住所地特例者名寄せ(No.55)に伴い、照会対応作業実施。	平成20年2月末	
57	市区町村-資格業務	負担割合判定根拠情報提供	平成20年本番稼働のための、所得課税情報の提供。	平成20年1月末	異動分のみでも可。
58	広域連合-資格業務	被保険者台帳再創生成	No.51,54,55を経て、被保険者証作成のために被保険者台帳を再創生成。(平成20年本番稼働用)	平成20年2月中旬	
59	市区町村-資格業務	被保険者情報取込	被保険者台帳再創生成結果(No.58)を元に、被保険者情報を取込。	平成20年2月末	
60	広域連合-資格業務 市区町村-資格業務	資格異動連携開始	広域連合、市区町村間での住基等異動連携を開始。	-	台帳再創生成後に随時実施。
61	広域連合-資格業務	専用帳票/封筒準備	平成20年本番稼働用の被保険者証等作成用の、専用帳票/封筒等必要になるものを準備。	平成20年1月中旬	
62	広域連合-資格業務	被保険者証作成	平成20年本番稼働用の被保険者証を作成。	平成20年3月中旬	
63	広域連合-資格業務	抜き取り	異動開始後の情報等を元に、作成した被保険者証より不要分を抜き取り。	平成20年3月末	
64	広域連合-資格業務	被保険者証発送	抜き取り後の被保険者証を発送。	平成20年3月末	市区町村での対応も可能。
65	広域連合-賦課業務	税情報再取込	平成20年本番稼働用に税情報(No.57)を再取込。	平成20年3月中旬	
66	広域連合-賦課業務	所得照会	取込んだ税情報(No.65)から、前住所地照会対象者、簡易申告対象者を抽出し、市町村へ所得照会実施。	平成20年3月末	
67	市区町村-賦課業務	所得照会	広域連合より送信された情報(No.66)を元に、前住所地照会書または簡易申告書を作成し発送。回答を元に、照会結果を入力。(照会結果を広域連合へ返す。)	平成20年3月末	
68	広域連合-資格業務	被扶養者情報入力	平成20年本番稼働用保険料算定に備え、被扶養者情報の名寄せ及び入力を行う。	平成20年4月中旬	
69	広域連合-賦課業務	暫定賦課	平成20年本番稼働用に暫定賦課実施。算定結果を市区町村へ送信。	平成20年4月中旬	
70	広域連合-賦課業務 市区町村-賦課業務	専用帳票/封筒準備	平成20年本番稼働用の決定通知書等作成用の、専用帳票/封筒等必要になるものを準備。	平成20年2月中旬	
71	広域連合-賦課業務 市区町村-賦課業務	暫定保険料額決定通知書作成	暫定賦課を行った場合、算定結果より、暫定保険料額決定通知書を作成。	平成20年4月中旬	市区町村での対応も可能。標準システムとしては、制限あり。
72	市区町村-賦課業務	抜き取り	作成した暫定保険料額決定通知書より不要分を抜き取り。	平成20年4月中旬	標準システムとしては、制限あり。
73	市区町村-賦課業務	暫定保険料額決定通知書発送	抜き取り後の暫定保険料額決定通知書を発送。	平成20年4月中旬	標準システムとしては、制限あり。
74	市区町村-賦課業務	普通徴収期割	市区町村における普通徴収対象者の期割を決定。	平成20年4月中旬	標準システムとしては、制限あり。
75	市区町村-賦課業務	納入通知・納付書作成	期割後の情報を元に、保険料納入通知書、納付書を作成。	平成20年4月中旬	標準システムとしては、制限あり。
76	市区町村-賦課業務	抜き取り	作成した保険料納入通知書、納付書から、不要分を抜き取り。	平成20年4月初旬	標準システムとしては、制限あり。
77	市区町村-賦課業務	納入通知・納付書発送	抜き取り後の保険料納入通知書、納付書を発送。	平成20年4月中旬	標準システムとしては、制限あり。
78	広域連合-収納業務	収納情報連携開始	市区町村との収納情報連携開始。	-	平成20年4月初旬より
79	市区町村-収納業務	普通徴収消込開始	普通徴収消込開始。	平成20年4月末	標準システムとしては、制限あり。
80	市区町村-収納業務	普通徴収口座振替依頼	普通徴収口座振替依頼。	平成20年5月中旬	標準システムとしては、制限あり。
81	市区町村-収納業務	普通徴収振替結果取込	普通徴収振替結果取込。	平成20年6月初旬	標準システムとしては、制限あり。
82	年金保険者	特徴結果	特別徴収の結果を市区町村へ送信。	平成20年5月中旬	
83	市区町村-収納業務	特別徴収消込	特別徴収消込。	平成20年5月中旬	
84	市区町村-資格業務	生保/障害者/老健情報送信	初回証発行に間に合わなかった、生活保護受給者、障害者認定、老人保健情報の送信。	平成20年4月初旬	
85	広域連合-資格業務	老健分選及等(被保険者証再発行)	市区町村からの老人保健情報を元に、当初証発行までに間に合わなかった対象者の被保険者証再発行処理を実施。	平成20年4月末	当初のみ。(通常の年次処理では発生しない)
86	市区町村-給付業務	老健高額情報送信	老人保健の高額情報を送信。	平成20年5月末	
87	広域連合-給付業務	給付情報取込、レセプト情報連携開始	レセプト情報連携の通常運用開始。	-	平成20年6月初旬より
88	市区町村-その他	後期高齢医療申請受付窓口準備	窓口の設立準備等。	平成20年2月末	
89	市区町村-その他	通常窓口運用開始	通常窓口運用開始。	-	平成20年3月初旬より
90	広域連合-資格業務	年齢到達(月次)	年齢到達月次処理の通常運用開始。	-	平成20年4月初旬より(4月到達者分は、台帳再創生成後3月初旬頃に実施(イベントには記載なし))
91	広域連合-賦課業務	所得照会	賦課に係る市区町村への所得照会の通常運用開始。	-	平成20年4月初旬より
92	広域連合-賦課業務	税取込(月次)	市区町村からの税異動情報取込月次処理の通常運用開始。	-	平成20年5月初旬より
93	広域連合-賦課業務	新年税取込	確定賦課用に新年分の税情報の取込みを実施。	平成20年6月中旬	
94	広域連合-賦課業務	確定賦課	平成20年度分確定賦課。	平成20年6月末	
95	広域連合-賦課業務	保険料額決定通知書作成	確定賦課を受け、算定結果より保険料額決定通知書を作成。	平成20年7月初旬	
96	広域連合-賦課業務	抜き取り	作成した保険料額決定通知書より不要分を抜き取り。	平成20年7月初旬	
97	広域連合-賦課業務	保険料額決定通知書発送	抜き取り後の保険料額決定通知書を発送。	平成20年7月初旬	
98	市区町村-賦課業務	特徴依頼送信	賦課根拠(所得課税)の情報を元に、特別徴収依頼を年金保険者に送信。	-	平成20年7月より
99	市区町村-賦課業務	特徴喪失等変更情報送信(月次)	住基、賦課根拠(所得課税)等の情報を元に、特別徴収資格喪失等変更依頼を年金保険者に送信。	-	平成20年4月より
100	中央会-標準システム仕様公開 標準システム配布	標準システムVerK01-00	プログラムの配布(機能は、別紙「業務機能一覧」参照。)	平成20年3月27日	
101	中央会-標準システム仕様公開 標準システム配布	標準システムVerK01-01	プログラムの配布(機能は、別紙「業務機能一覧」参照。)	平成20年4月下旬	

広域連合導入作業編				平成18年度			平成19年度												平成20年度						
実施区分	No.	イベント・作業内容		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7			
広域連合システム導入作業(標準ユーザ)	1	システム導入計画	システム導入にあたってのプロジェクト計画、体制の設置等																						
	2	調達要件整理	調達時期設定・調達要件定義(ハード・ミドル・標準システムSI等)																						
	3	システム運用設計	システム運用設計	システム運用スケジュール、運用ツールの検討			Ver1							Ver2											
	4		システム連携設計	市区町村とのシステム連携方式の検討																					
	5		信頼性設計	システムの信頼性設計																					
	6		性能設計	システムの性能設計																					
	7		外字設計	残存外字数の調査																					
	8			運用方式設計																					
	9		ハード/ソフト設計	ハードウェア構成/ソフトウェア構成の決定																					
	10		ネットワーク設計	ネットワーク構成/機器構成の決定																					
	11	業務運用設計	業務システムフロー確認、業務運用スケジュール検討、システム初期設定内容検討																						
	12	カスタマイズ計画	カスタマイズ要否の検討と必要な場合におけるスケジュール等の計画																						
	13	データセットアップ計画	データセットアップ計画書の作成																						
	14	研修計画	市区町村向けの研修計画																						
	15	テスト計画	テスト時期、テスト内容の検討																						
導入作業	16	システム環境構築	広域連合側	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																					
	17		市区町村側	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																					
	18		広域連合内ネットワーク	ネットワーク機器の設置、設定																					
	19		市区町村内ネットワーク	ネットワーク機器の設置、設定																					
	20		広域連合-市区町村間ネットワーク	ネットワーク機器の設置、設定																					
	21		外字環境	残存外字の同定、コード変換テーブルの作成、配布																					
	22	運用手順書作成	各種システム運用・手順書の作成(広域連合個別内容の取り込み)																						
	23	データセットアップ	各種マスタ	マスタセットアップ・データセットアップ																					
	24		台帳創生	リハーサル																					
	25		本番																						
	26		データ授受	データ授受																					
	27	カスタマイズ		概要設計、詳細設計、開発、テスト																					
28	テスト	業務システム	標準システム(カスタマイズ部含む)の総合・運用テスト																						
29		連携テスト	市町村/審査支払機関/金融機関等との連携テスト																						
30	操作研修(中央会主催)		操作研修の受講																						
31	操作研修(広域連合主催)		検取環境準備、操作研修の実施																						
その他	32	保守作業SEの準備等	オペレータ、稼働維持SEの設置(必要に応じて)																						
	33	ヘルプデスク設置	市町村からの問い合わせ窓口・支援																						

<<凡例>>
 枠内の期間にて作業完了。
 環境整備状況により作業可能。または、実施要否について検討中。

市区町村導入作業編			平成18年度			平成19年度												平成20年度									
実施区分	No.	イベント・作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7						
市区町村 システム導入作業 (標準ユーザ)	1	市区町村システム導入計画																									
	2	調達要件整理																									
	3	システム運用設計	システム運用設計			Ver1						Ver2															
	4		システム連携設計																								
	5		信頼性設計																								
	6		性能設計																								
	7		外字設計																								
	8																										
	9		ハード/ソフト設計																								
	10		ネットワーク設計																								
	11		業務運用設計																								
	12		カスタマイズ計画																								
	13	データセットアップ計画																									
	14	研修計画																									
	15	テスト計画																									
導入作業	16	システム環境構築	基幹系 住基システム 税システム 外国人システム	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																							
	17																										
	18																										
	19		業務システム系 生活保護システム他 (老健、障害者含む) 介護システム 国保システム	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																							
	20			特別徴収データ I/F対応	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																						
	21			収納システム	機器設置、ミドルウェア設定、システムインストール																						
	22	NW・外字関連 市区町村内ネットワーク	ネットワーク機器の設置、設定																								
	23		市区町村-広域連 合間ネットワーク	ネットワーク機器の設置、設定																							
	24		外字同定作業	残存外字の同定、コード変換テーブルの作成、配布																							
	25	外字運用環境	広域連合との残存外字連携を行うための運用環境整備																								
	26	テスト	業務システム	各業務システムに関するテスト																							
	27			外字運用	外字運用に関するテスト																						
	28			広域連合電算処理システム	標準システム(カスタマイズ部含む)の総合・運用テスト																						
29	連携テスト		広域連合/国保連/金融機関等との連携テスト																								
30	操作研修(中央会主催)		操作研修の受講																								
31	操作研修(広域連合主催)	操作研修の受講																									
32	操作研修(市区町村内)	研修環境準備、操作研修の実施(市区町村システム、標準システム等)																									
その他	33	保守作業SEの準備等	オペレータ、稼働維持SEの設置(必要に応じて)																								

※記載のスケジュールは参考例であり、各市区町村の事情にあわせて、前倒しなどを検討し実施していただくものである。

※システム改修:既存システムの改修またはSE作業を想定。
 ※システム開発:既存システムの改修または新規システム導入を想定。
 ※市区町村連携のネットワークの準備時期については、連携テスト時期を考慮し設定する。
 ※被保険者台帳創生(07年10月)までに整理する場合は、抽出と同定支援を並行し実施。

△ セットアップデータ抽出・提供
 ▲ セットアップデータ抽出・提供
 ▼ セットアップデータ抽出・提供

※凡例
 ■ 枠内の期間にて作業完了。
 ■ 環境整備状況により作業可能。または、任意実施。